

大学番号 221

注3

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

大阪成蹊大学 経営学部 国際観光ビジネス学科
(旧名称：マネジメント学部 (令和2年度より学部名称変更))

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園
令和3年5月1日現在

作成担当者

経営企画本部

ケイエイクキカクホンブチョウ
経営企画本部長

ミヤチ シゲキ
宮地 茂樹

電話番号 06-6829-2620

(夜間) 06-6829-2620

e-mail ksh@osaka-seikei.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科 (平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経営学部（旧名称：マネジメント学部）

＜国際観光ビジネス学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. 既設大学等の状況	24
5. 教員組織の状況	25
6. 附帯事項等に対する履行状況等	43
7. その他全般的事項	44

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人大阪成蹊学園

(2) 大学名

大阪成蹊大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒533-0007

大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イイシゲル) 石井 茂 (平成22年4月)		
学長	(ムサシノ マコト) 武蔵野 實 (平成25年4月)		
学部長	(ミズノ トシキ) 水野 利昭 (平成30年4月)	(クニカタ タカシ) 國方 太司 (令和2年4月)	令和2年4月1日 前任者が学部長辞任のため(2)
副学部長		(オカダ イサオ) 岡田 功 (令和2年4月)	令和2年4月1日 学部長補佐体制強化のため(2)
学科長等	(クニエダ ヨシミ) 国枝 よしみ (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
 令和3年度に報告する内容 → (3)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
経営学部 国際観光ビジネス学科 学士(経営学)	経済学関係	4年	80人	3年次 2人	324人	新規入学者を募集停止予定	令和2年4月より入学定員を60人から80人に変更(2)令和4年度から学生募集停止(予定)、3年次編入は令和6年度から募集停止(予定)

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	60 (-) [3]	-	60 (-) [3]	-	80 (2) [3]	-	80 (2) [3]	-	0.97倍		-		
志願者数	191 (-) [3]	-	287 (-) [5]	-	413 (2) [-]	-	275 (3) [1]	-					
受験者数	187 (-) [3]	-	276 (-) [4]	-	398 (2) [-]	-	252 (3) [1]	-					
合格者数	116 (-) [2]	-	132 (-) [2]	-	177 (2) [-]	-	160 (2) [1]	-					
B 入学者数	61 (-) [1]	-	62 (-) [2]	-	76 (2) [-]	-	74 (2) [1]	-					
入学定員超過率 B/A	1.01		1.03		0.95		0.92						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、() 書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	61 [1] (-)	- [-] (-)	61 [2] (-)	- [-] (-)	76 [-] (-)	- [-] (-)	74 [1] (-)	- [-] (-)	編入学生の内訳： 令和2年度 3年次2名(うち、 留学生1名) 令和3年度 3年次2名(うち、 留学生1名)		
2年次	/		60 [1] (-)	- [-] (-)	61 [2] (-)	- [-] (-)	76 [-] (-)	- [-] (-)			
3年次			/		/		62 [2] (-)	- [-] (-)		63 [3] (-)	- [-] (-)
4年次							/			/	
計			61 [1] (-)	121 [3] (-)	199 [4] (-)	275 [6] (-)					

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

2 授業科目の概要

<経営学部 国際観光ビジネス学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
大学共通科目	基大 大学講義入門 大学での学びとキャリアを考える	1前	2				2					5		
	日本語表現 日本語コミュニケーション1	1前	2									1		
	日本語表現 日本語コミュニケーション2	1後	2									1		
	情報処理 情報リテラシー1	1前	2									1		
	情報処理 情報リテラシー2	1後	2									1		
	共通基礎科目	英語基礎 I	1・2前	1									1	
		英語基礎 II	1・2後	1									1	
		英語演習 I	1・2前後	1									1	
		英語演習 II	1・2前後	1									1	
		英語演習 III	2・3前	1									1	
		英語演習 IV	2・3後	1									1	
		英語表現 I	1・2・3前後	1									1	
		英語表現 II	1・2・3後	1									1	
		英語表現 III	2・3前	1									1	
		総合英語 A	3・4前	1									1	
		総合英語 B	3・4後	1									1	
		総合英語 C	3・4後	1									1	
		外国語	中国語入門 I	1・2・3前後	1									1
			中国語入門 II	1・2・3後	1									1
	フランス語入門 I		1・2・3前後	1									1	
	フランス語入門 II		1・2・3前	1									1	
	韓国語入門 I		1・2・3前	1									1	
	韓国語入門 II		1・2・3後	1									1	
	海外短期語学研修		1・2・3後	2									1	
	General English 1		1前	2			1	1					2	
	General English 2		1後	2			1	1					2	
	General English 3		2前	2			1	1					2	
留學生科目	General English 4	2後	2			1	1					2		
	English Communication 1	1前	2				1					3		
	English Communication 2	1後	2				1					3		
	English Communication 3	2前	2				1					3		
	English Communication 4	2後	2				1					3		
	日本語演習 1	1前	1									1		
	日本語演習 2	1後	1									1		
	総合日本語	3・4前	1									1		
人文学部 学Ⅰマ別科目	総合講座「日本人論」	1・2・3・4後	2									1		
	日本の文学	1・2・3・4前	2									1		
	人間と宗教	1・2・3・4後	2									1		
	比較宗教思想史	1・2・3・4前	2									1		
	哲学	1・2・3・4前	2									1		
	心理学	1・2・3・4前後	2									1		
	民族学	1・2・3・4前	2									1		
	比較文化論	1・2・3・4後	2									1		
	考古学	1・2・3・4前	2									1		
	身体論	1・2・3・4前(集)	2									1		
	20世紀の芸術	1・2・3・4後	2									1		
	現代社会と国際理解	日本国憲法	1・2・3・4後	2									1	
		国際協力と日本	1・2・3・4前	2									1	
		国際理解教育	1・2・3・4後	2									1	
人権と社会		1・2・3・4後	2									1		
現代倫理		1・2・3・4前	2									1		

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
大学共通科目	基大 大学講義入門 大学での学びとキャリアを考える	1前	2				1	1	1					
	日本語表現 日本語コミュニケーション1	1前	2				1	1				2		
	日本語表現 日本語コミュニケーション2	1後	2				1	1				2		
	情報処理 情報リテラシー1	1前	2									1		
	情報処理 情報リテラシー2	1後	2									2		
	共通基礎科目	英語基礎 I	1・2前	1									1	
		英語基礎 II	1・2後	1									1	
		英語演習 I	1・2前	1									1	
		英語演習 II	1・2後	1									1	
		英語演習 III	2・3前	1									1	
		英語演習 IV	2・3後	1									1	
		英語表現 I	1・2・3前	1									1	
		英語表現 II	1・2・3後	1									1	
		英語表現 III (未開講)	2・3前	1									1	
		総合英語 A (未開講)	3・4前	1									1	
		総合英語 B (未開講)	3・4後	1									1	
		総合英語 C (未開講)	3・4後	1									1	
		外国語	中国語入門 I	1・2・3前後	1									2
			中国語入門 II	1・2・3前	1									1
	フランス語入門 I		1・2・3前後	1				1					2	
	フランス語入門 II		1・2・3前	1				1					1	
	韓国語入門 I		1・2・3前後	1					1				1	
	韓国語入門 II		1・2・3後	1									1	
	海外短期語学研修		1・2・3後	2									1	
	General English 1		1前	2					1	1	1			
	General English 2		1後	2					1	1	1			
	General English 3		2前	2					1	1	1		1	
留學生科目	General English 4	2後	2					1	1	1		1		
	English Communication 1	1前	2							2				
	English Communication 2	1後	2							2				
	English Communication 3	2前	2							2				
	English Communication 4	2後	2							2				
	日本語演習 1	1前	1									1		
	日本語演習 2	1後	1									1		
	総合日本語 (未開講)	3・4前	1									1		
人文学部 学Ⅰマ別科目	総合講座「日本人論」 (未開講)	1・2・3・4後	2									1		
	日本の文学	1・2・3・4前後	2									1		
	人間と宗教	1・2・3・4後	2									1		
	比較宗教思想史 (未開講)	1・2・3・4前	2									1		
	哲学	1・2・3・4後	2									2		
	心理学	1・2・3・4前後	2									3		
	民族学 (未開講)	1・2・3・4後	2									1		
	比較文化論 (未開講)	1前・2・3・4後	2									1		
	考古学	1・2・3・4前後	2									1		
	身体論 (未開講)	1・2・3・4後	2									1		
	20世紀の芸術 (未開講)	1・2・3・4後	2									1		
	現代社会と国際理解	日本国憲法	1・2・3・4前後	2									2	
		国際協力と日本 (未開講)	1・2・3・4後	2									1	
		国際理解教育 (未開講)	1・2・3・4後	2									1	
人権と社会		1・2・3・4前後	2									1		
現代倫理		1・2・3・4前後	2									1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					科目コード
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前	2							1
		多文化共生社会	1・2・3・4後	2							1
		日本の社会福祉	1・2・3・4後	2							1
		女性学・男性学	1・2・3・4前	2							1
		経済入門	1・2・3・4前	2							1
		メディア・リテラシー	1・2・3・4後	2							1
		日本史概説	1・2・3・4前	2							1
		外国史概説	1・2・3・4後	2							1
		情報と職業	1・2・3・4後	2							1
		科学技術と環境の理解	生命と科学	1・2・3・4後	2						
	環境と科学		1・2・3・4後	2							1
	暮らしの科学		1・2・3・4前	2							1
	物質と科学		1・2・3・4前	2							1
	現代科学論		1・2・3・4前	2							3
	地域文化の理解		大阪の風土と文化	1・2・3・4後	2						
		京都の文化と芸術	1・2・3・4前	2							1
		地域理解	1・2・3・4前	2		1					
	子どもと社会	子どもと文化	1・2・3・4後	2							1
		子どもの成長とコミュニティ	1・2・3・4後	2							1
	スポーツ	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前後	1							1
		スポーツ演習Ⅱ	1・2・3・4前後	1							1
		スポーツ演習Ⅲ	1・2・3・4前後	1							2
		健康科学	1・2・3・4後	2							1
	キャリア支援科目	キャリアデザイン1	1後	2		1					3
		キャリアデザイン2	2前	2		1					3
		キャリアデザイン3	2後	2		1					3
		キャリアデザイン4	3前	2		1					2
キャリアデザイン5		3後	2		1					2	
インターンシップ1		2前	2							3	
インターンシップ2		3前	2							3	
キャリア演習1		2前後	2							2	
キャリア演習2		2後・3前	2							2	
キャリア演習3		2・3後	2							2	
小計(86科目)	-		10	136	0	1	5	0	0	0	58
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2		2	1				
		基礎演習2	1後	2		2	1				
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2							1
		マネジメントインフォメーション	1後	2							1
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2							1
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2							1
		ICT基礎Ⅰ	1前	2							1
	学部基礎科目	ICT基礎Ⅱ	1後	2							1
		ビジネスマネジメント	2・3前	2							1
		経営戦略論	2・3後	2							1
		マーケティング論	2・3前	2		1					1
		組織とコミュニケーション	2・3前	2							1
	学部基礎科目	サービスマネジメント	2・3後	2		1					1
		リスクマネジメント	2・3後	2							1
		ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2							1
		ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2							1
		流通論	2・3前	2							1
	専門共通科目	人事管理	2・3後	2							1
		インターネットビジネス	2・3後	2		1					1
		ビジネスデータ分析	2・3後	2		1					2
情報倫理		2・3前	2							1	
情報社会論		2・3後	2							1	
データベース活用		2・3前	2							1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					科目コード
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前後	2							2
		多文化共生社会	1・2・3・4前後	2							1
		日本の社会福祉	1・2・3・4前後	2							2
		女性学・男性学	1・2・3・4前後	2							1
		経済入門	1・2・3・4前後	2					1		1
		メディア・リテラシー(未開講)	1・2・3・4後	2							1
		日本史概説	1・2・3・4後	2							1
		外国史概説	1・2・3・4前後	2					1		1
		情報と職業(未開講)	1・2・3・4後	2							1
		科学技術と環境の理解	生命と科学	1・2・3・4前後	2						
	環境と科学		1・2・3・4前後	2							1
	暮らしの科学		1・2・3・4前後	2							1
	物質と科学(未開講)		1・2・3・4前	2							1
	現代科学論		1・2・3・4後	2							1
	地域文化の理解		大阪の風土と文化	1・2・3・4前後	2						
		京都の文化と芸術	1・2・3・4後	2							1
		地域理解(未開講)	1・2・3・4前	2					1		
	子どもと社会	子どもと文化(未開講)	1・2・3・4前	2							1
		子どもの成長とコミュニティ(未開講)	1・2・3・4後	2							1
	スポーツ	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前	1							3
		スポーツ演習Ⅱ	1・2・3・4後	1							3
		スポーツ演習Ⅲ(未開講)	1・2・3・4前後	1							1
		健康科学	1・2・3・4前後	2							3
	キャリア支援科目	キャリアデザイン1(未開講)	1後	2					1		
		キャリアデザイン2	2前	2					1		8
		キャリアデザイン3	2後	2							5
		キャリアデザイン4	3前	2							6
キャリアデザイン5		3後	2					1	1	4	
インターンシップ1		2前	2					1	1	2	
インターンシップ2		3前	2					1	1	2	
キャリア演習1		2前後	2					1	1	2	
キャリア演習2(未開講)		2後・3前	2					1			
キャリア演習3(未開講)		2・3後	2					1			
小計(86科目)	-		10	136	0	2	4	2	4	0	73
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2							1
		基礎演習2	1後	2							1
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2						1	3
		マネジメントインフォメーション	1後	2					1		1
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2							2
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2							1
		ICT基礎Ⅰ	1前	2							1
	学部基礎科目	ICT基礎Ⅱ(未開講)	1後	2							1
		ビジネスマネジメント	2・3前	2					1	1	1
		経営戦略論	2・3後	2					1	1	1
		マーケティング論	2・3後	2							1
		組織とコミュニケーション	2・3後	2							1
	学部基礎科目	サービスマネジメント	2・3後	2							1
		リスクマネジメント	2・3後	2							1
		経営特論Ⅰ	2・3前	2					1		4
		経営特論Ⅱ	2・3後	2					1		4
		ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2							1
	専門共通科目	ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2							1
		流通論	2・3前	2							1
		人事管理	2・3前	2							1
インターネットビジネス		2・3後	2							1	
ビジネスデータ分析		2・3前後	2							2	
情報倫理		2・3前	2							1	
情報社会論		2・3前	2							1	
データベース活用	2・3前	2							1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・講師
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部共通 専門科目	情報ネットワーク	2・3後	2								1
	マルチメディア	2・3前	2								1
	生産管理	3・4前	2		1						1
	社会貢献ビジネス	3・4後	2								1
	経営モデル分析	3・4前	2		1						1
	国際経営論	3・4前	2								1
	企業ネットワーク論	3・4前	2								1
	G I S基礎	3・4前	2								1
	G I S応用	3・4後	2								1
	プロジェクトマネジメント	3・4前	2								1
	情報セキュリティ	3・4前	2								1
	企業コンサルティング入門	3・4後	2								1
	スポーツマンシップ論	1前	2								1
	スポーツ栄養	3・4前	2								1
	Intercultural Studies 1	1前	1								1
	Intercultural Studies 2	1後	1								1
	Study Abroad English 1	2前	1								1
Study Abroad English 2	2後	1								1	
科目専門 目視門	国際経営総論	1前	2			1					
	観光ビジネス概論	1後	2			1					
	短期海外研修	1前	2			1	2				
専門基礎 科目	国際経営戦略論	2・3前	2		1						1
	民法 I	2・3前	2								1
	民法 II	2・3後	2								1
	経営統計入門	2・3後	2		1						2
	消費者行動論	2・3後	2		1						1
	ホテルマネジメント論	2・3前	2			1					1
	ブライダル事業論	2・3後	2			1					1
	旅行業事業論	2・3前	2		1						1
	観光マーケティング	2・3後	2			1					1
	Research & Presentation 1	3前	2			1					1
Research & Presentation 2	3後	2			1					1	
Thesis Writing 1	4前	2			1					1	
Thesis Writing 2	4後	2			1					1	
学科別 専門科目	アジア市場と日本	3・4前	2		1						1
	企業財務論	3・4後	2								1
	Global Marketing	3・4前	2		1						1
	多国籍企業論	3・4後	2		1						1
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1					1
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2		1						1
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1					1
	広告とメディア	3・4後	2		1						1
	テーマパーク・レジャー産業論	3・4前	2		1						1
	MICEビジネス論	3・4後	2		1						1
	地域経営論	3・4後	2		1						1
	観光マネジメント特殊講義	3・4前	2		1						1
	Global Business Studies 1	3前	1			1					1
Global Business Studies 2	3後	1			1					1	
Global Business Studies 3	4前	1			1					1	
Global Business Studies 4	4後	1			1					1	
専門 キャリア 科目	旅行業法関連法規	2・3前	2		1						1
	旅行業取扱管理者演習	2・3前	2								1
	旅程管理者演習	2後	2		1						1
	イベント企画演習	3後	2		1						1
	専門インターンシップ	3後	2			1					1
	国際観光ビジネス調査	3後	2		1						1
	English for Business Communication 1	3前	2		1	1					1
	English for Business Communication 2	3後	2		1	1					1
	English for Business Communication 3	4前	2		1	1					1
	English for Business Communication 4	4後	2		1	1					1

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・講師
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部共通 専門科目	情報ネットワーク	2・3後	2								1
	マルチメディア (未開講)	2・3前	2								1
	生産管理 3・4後	2									1
	社会貢献ビジネス	3・4後	2								1
	経営モデル分析 (未開講)	3・4前	2				1				1
	国際経営論	3・4前	2								1
	企業ネットワーク論	3・4前	2								1
	G I S基礎 (未開講)	3・4前	2								1
	G I S応用 (未開講)	3・4後	2								1
	プロジェクトマネジメント (未開講)	3・4前	2								1
	情報セキュリティ (未開講)	3・4前	2								1
	企業コンサルティング入門	3・4後	2								2
	スポーツマンシップ論	1前	2								1
	スポーツ栄養	3・4前	2								1
	Intercultural Studies 1	1前	1								2
	Intercultural Studies 2	1後	1								2
	Study Abroad English 1	2前	1								1
Study Abroad English 2	2後	1								1	
科目専門 目視門	国際経営総論	1後	2			1					
	観光ビジネス概論	1後	2				1				
	短期海外研修	1前	2				1	1			
専門基礎 科目	国際経営戦略論	2・3前	2		1						1
	民法 I	2・3前	2								1
	民法 II	2・3後	2								1
	経営統計入門 3前	2			1						2
	消費者行動論	2・3後	2		1						1
	ホテルマネジメント論	2・3前	2			1					1
	ブライダル事業論	2・3後	2			1					1
	旅行業事業論	2・3前	2		1						1
	観光マーケティング	2・3後	2			1					1
	Research & Presentation 1	3前	2			1					1
Research & Presentation 2	3後	2			1					1	
Thesis Writing 1	4前	2			1					1	
Thesis Writing 2	4後	2			1					1	
学科別 専門科目	アジア市場と日本	3・4後	2		1						1
	企業財務論 (未開講)	3・4後	2				1				1
	Global Marketing	3・4前	2		1						1
	多国籍企業論 (未開講)	3・4後	2		1						1
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1					1
	マーケティング・リサーチ 3・4後	2			1						1
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1					1
	広告とメディア 3・4前	2			1						1
	テーマパーク・レジャー産業論 3・4後	2			1						1
	MICEビジネス論	3・4後	2		1						1
	地域経営論	3・4後	2		1						1
	観光マネジメント特殊講義	3・4前	2		1						1
	Global Business Studies 1	3前	1			1					1
Global Business Studies 2	3後	1			1					1	
Global Business Studies 3	4前	1			1					1	
Global Business Studies 4	4後	1			1					1	
専門 キャリア 科目	旅行業法関連法規	2・3前	2		1						1
	旅行業取扱管理者演習	2・3前	2				1				1
	旅程管理者演習 2前	2			1						1
	イベント企画演習	3後	2		1						1
	専門インターンシップ	3後	2			1		2			3
	国際観光ビジネス調査 3前	2			1		1				1
	English for Business Communication 1	3前	2			1					1
	English for Business Communication 2	3後	2			1					1
	English for Business Communication 3	4前	2			1					1
	English for Business Communication 4	4後	2			1					1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科学別専門科目 専門演習科目	専門演習 1	2前	2			3	3					
	専門演習 2	2後	2			3	3					
	専門演習 3	3前	2			3	3					
	専門演習 4	3後	2			3	3					
	専門演習 5	4前	2			3	3					
	専門演習 6	4後	4			3	3					
小計 (89科目)		-	30	142	0	4	5	0	0	0	0	21
合計 (175科目)		-	40	278	0	4	5	0	0	0	0	70
卒業要件及び履修方法												
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学科学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 (履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))												

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科学別専門科目 専門演習科目	専門演習 1	2前	2			3	2	1				
	専門演習 2	2後	2			3	2	1				
	専門演習 3	3前	2			3	2	1				
	専門演習 4	3後	2			3	2	1				
	専門演習 5	4前	2			4	3	1				
	専門演習 6	4後	4			4	3	1				
小計 (91科目)		-	30	146	0	5	4	2	3	0	0	29
合計 (177科目)		-	40	282	0	5	4	2	4	0	0	90
卒業要件及び履修方法												
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学科学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 (履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				責任者			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
大学共通科目	基本学履入門	大学での学びとキャリアを考える	1前	2				2			5		
	日本語表現	日本語コミュニケーション1	1前	2							3		
		日本語コミュニケーション2	1後	2							3		
	情報処理	情報リテラシー1	1前	2							2		
		情報リテラシー2	1後	2							2		
	共通基礎科目	英語基礎1	1・2前	1								1	
		英語基礎II	1・2後	1								1	
		英語演習I	1・2前	1								1	
		英語演習II	1・2後	1								1	
		英語演習III	2・3前	1								1	
		英語演習IV	2・3後	1								1	
		英語表現I	1・2・3前	1								1	
		英語表現II	1・2・3後	1								1	
		英語表現III	2・3前	1								1	
		総合英語A	3・4前	1								1	
		総合英語B	3・4後	1								1	
		総合英語C	3・4後	1								1	
		外国語	中国語入門I	1・2・3前後	1								1
			中国語入門II	1・2・3前	1								1
			フランス語入門I	1・2・3前後	1								1
フランス語入門II			1・2・3前	1								1	
韓国語入門I	1・2・3前		1								1		
韓国語入門II	1・2・3後		1								1		
海外短期語学研修	1・2・3後		2								2		
General English 1	1前		2			1	1				1		
General English 2	1後	2			1	1				1			
General English 3	2前	2			1	1				2			
General English 4	2後	2			1	1				2			
English Communication 1	1前	2				1				1			
English Communication 2	1後	2				1				1			
English Communication 3	2前	2				1				3			
English Communication 4	2後	2				1				3			
留学生科目	日本語演習1	1前	1								1		
	日本語演習2	1後	1								1		
	日本語演習3	2前	1								1		
	日本語演習4	2後	1								1		
	総合日本語	3・4前	1								1		
人文学部	総合講座「日本人論」(未開講)	1・2・3・4後	2								1		
	日本の文学	1・2・3・4後	2								1		
	人間と宗教	1・2・3・4前後	2								2		
	比較宗教思想史	1・2・3・4前	2								1		
	哲学	1・2・3・4前後	2								2		
	心理学	1・2・3・4前後	2								1		
	民族学	1・2・3・4前	2								1		
	比較文化論	1・2・3・4前	2								1		
	考古学	1・2・3・4後	2								1		
	身体論	1・2・3・4後(未)	2								2		
	20世紀の芸術	1・2・3・4後	2								2		
	現代社会と国際理解	日本国憲法	1・2・3・4前後	2								2	
国際協力と日本		1・2・3・4後	2								1		
国際理解教育		1・2・3・4後	2								1		
人権と社会		1・2・3・4前後	2								2		
現代倫理		1・2・3・4前後	2								2		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				責任者			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
大学共通科目	基本学履入門	大学での学びとキャリアを考える	1前	2				2			5		
	日本語表現	日本語コミュニケーション1	1前	2							3		
		日本語コミュニケーション2	1後	2							3		
	情報処理	情報リテラシー1	1前	2							2		
		情報リテラシー2	1後	2							2		
	共通基礎科目	英語基礎I	1・2前	1								1	
		英語基礎II	1・2後	1								1	
		英語演習I	1・2前	1								1	
		英語演習II	1・2後	1								1	
		英語演習III	2・3前	1								1	
		英語演習IV	2・3後	1								1	
		英語表現I	1・2・3前	1								1	
		英語表現II	1・2・3後	1								1	
		英語表現III(未開講)	2・3前	1								1	
		総合英語A	3・4前	1								1	
		総合英語B	3・4後	1								1	
		総合英語C	3・4後	1								1	
		外国語	中国語入門I	1・2・3前後	1								1
			中国語入門II	1・2・3前	1								1
			フランス語入門I	1・2・3前後	1				1				1
フランス語入門II			1・2・3前	1				1				1	
韓国語入門I	1・2・3前		1								1		
韓国語入門II	1・2・3後		1								1		
海外短期語学研修	1・2・3後		2								1		
General English 1	1前		2					1			1		
General English 2	1後	2					1			2			
General English 3	2前	2					1			2			
General English 4	2後	2					1			2			
English Communication 1	1前	2					1			1			
English Communication 2	1後	2					1			1			
English Communication 3	2前	2					1			1			
English Communication 4	2後	2					1			1			
留学生科目	日本語演習1	1前	1								1		
	日本語演習2	1後	1								1		
	日本語演習3	2前	1								1		
	日本語演習4	2後	1								1		
	総合日本語	3・4前	1								1		
人文学部	総合講座「日本人論」(未開講)	1・2・3・4後	2								1		
	日本の文学	1・2・3・4前後	2								1		
	人間と宗教	1・2・3・4前後	2								1		
	比較宗教思想史	1・2・3・4前	2								1		
	哲学	1・2・3・4前後	2								1		
	心理学	1・2・3・4前後	2								2		
	民族学	1・2・3・4前	2								1		
	比較文化論	1前・2・3・4後	2								1		
	考古学	1・2・3・4前後	2								1		
	身体論	1・2・3・4後	2								1		
	20世紀の芸術	1・2・3・4後	2								1		
	現代社会と国際理解	日本国憲法	1・2・3・4前後	2								1	
国際協力と日本		1・2・3・4後	2								1		
国際理解教育		1・2・3・4後	2								1		
人権と社会		1・2・3・4前後	2								2		
現代倫理		1・2・3・4後	2								2		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					責任者	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前後	2							2	
		多文化共生社会	1・2・3・4前後	2							2	
		日本の社会福祉	1・2・3・4後	2							1	
		女性学・男性学	1・2・3・4前	2							1	
		経済入門	1・2・3・4前後	2							2	
		メディア・リテラシー	1・2・3・4後	2							1	
		日本史概説	1・2・3・4前	2							1	
		外国史概説	1・2・3・4前	2							1	
		情報と職業	1・2・3・4後	2							1	
	理科学技術と環境の理解と	生命と科学	1・2・3・4後	2							2	
		環境と科学	1・2・3・4後	2							1	
		暮らしの科学	1・2・3・4前後	2							1	
		物質と科学	1・2・3・4前	2							1	
		現代科学論	1・2・3・4前	2							3	
	地域文化の理解	大阪の風土と文化	1・2・3・4後	2							1	
		京都の文化と芸術	1・2・3・4前	2							1	
		地域理解	1・2・3・4前	2			1					
	子どもと社会	子どもと文化	1・2・3・4前	2							1	
		子どもの成長とコミュニティ	1・2・3・4後	2							1	
	スポーツ健康と健康科学	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前後	1							1	
スポーツ演習Ⅱ		1・2・3・4前後	1							1		
スポーツ演習Ⅲ		1・2・3・4前後	1			1				3		
健康科学		1・2・3・4後	2							2		
キャリア支援科目	キャリアデザイン1	1後	2			1				3		
	キャリアデザイン2	2前	2			1				3		
	キャリアデザイン3	2後	2			1				3		
	キャリアデザイン4	3前	2			1				2		
	キャリアデザイン5	3後	2			1				2		
	インターンシップ1	2前	2							3		
	インターンシップ2	3前	2							3		
	キャリア演習1	2前後	2							2		
	キャリア演習2	2後・3前	2							2		
キャリア演習3	2・3後	2							2			
小計(86科目)			-	10	136	0	1	5	0	0	0	71
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2			1	1	1			
		基礎演習2	1後	2			1	1	1			
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2			1					
		マネジメントインフォメーション	1後	2					1			
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2								1
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2								1
		ICT基礎Ⅰ	1前	2								1
		ICT基礎Ⅱ	1後	2								1
	学部基幹科目	ビジネスマネジメント	2・3前	2								1
		経営戦略論	2・3後	2								1
		マーケティング論	2・3前	2			1					
		組織とコミュニケーション	2・3前	2								1
		サービスマネジメント	2・3後	2			1					
	専門共通科目	リスクマネジメント	2・3後	2								1
		ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2								1
		ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2								1
		流通論	2・3前	2								1
		人事管理	2・3後	2								1
		インターネットビジネス	2・3後	2			1					
		ビジネスデータ分析	2・3後	2					1			
情報倫理		2・3前	2								1	
情報社会論		2・3後	2								1	
データベース活用		2・3前	2								1	
情報ネットワーク		2・3後	2								1	
マルチメディア		2・3前	2								1	
生産管理		3・4前	2								1	
社会貢献ビジネス	3・4後	2								1		
経営モデル分析	3・4前	2					1					
国際経営論	3・4前	2								1		
企業ネットワーク論	3・4前	2								1		
GIS基礎	3・4前	2								1		
GIS応用	3・4後	2								1		
プロジェクトマネジメント	3・4前	2								1		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					責任者	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前後	2							2	
		多文化共生社会	1・2・3・4前後	2							2	
		日本の社会福祉	1・2・3・4後	2							2	
		女性学・男性学	1・2・3・4前	2							1	
		経済入門	1・2・3・4前後	2							1	
		メディア・リテラシー(未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		日本史概説	1・2・3・4前	2							1	
		外国史概説	1・2・3・4前	2					1			
		情報と職業(未開講)	1・2・3・4後	2							1	
	理科学技術と環境の理解と	生命と科学	1・2・3・4前後	2							1	
		環境と科学	1・2・3・4前後	2							2	
		暮らしの科学(未開講)	1・2・3・4前後	2							1	
		物質と科学(未開講)	1・2・3・4前	2							1	
		現代科学論	1・2・3・4後	2							1	
	地域文化の理解	大阪の風土と文化	1・2・3・4前後	2							1	
		京都の文化と芸術	1・2・3・4後	2							1	
		地域理解(未開講)	1・2・3・4前	2					1			
	子どもと社会	子どもと文化(未開講)	1・2・3・4前	2							1	
		子どもの成長とコミュニティ(未開講)	1・2・3・4後	2							1	
	スポーツ健康と健康科学	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前	1							2	
スポーツ演習Ⅱ		1・2・3・4後	1							2		
スポーツ演習Ⅲ(未開講)		1・2・3・4前後	1					1		2		
健康科学		1・2・3・4後	2							2		
キャリア支援科目	キャリアデザイン1	1後	2					1			2	
	キャリアデザイン2	2前	2					1			7	
	キャリアデザイン3	2後	2					1			7	
	キャリアデザイン4	3前	2					1			2	
	キャリアデザイン5	3後	2					1			2	
	インターンシップ1	2前	2						1		3	
	インターンシップ2	3前	2								3	
	キャリア演習1	2前後	2					1	1		2	
	キャリア演習2(未開講)	2後・3前	2								1	
キャリア演習3(未開講)	2・3後	2								1		
小計(86科目)			-	10	136	0	1	5	0	3	0	72
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2				1	1	1		
		基礎演習2	1後	2					1	1	1	
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2					1			
		マネジメントインフォメーション	1後	2							1	
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2								1
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2								1
		ICT基礎Ⅰ	1前	2								1
		ICT基礎Ⅱ	1後	2								1
	学部基幹科目	ビジネスマネジメント	2・3前	2								1
		経営戦略論	2・3後	2								1
		マーケティング論	2・3前	2								1
		組織とコミュニケーション	2・3前	2								1
		サービスマネジメント	2・3後	2								1
	専門共通科目	リスクマネジメント	2・3後	2								1
		ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2								1
		ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2								1
		流通論	2・3前	2								1
		人事管理	2・3後	2								1
		インターネットビジネス	2・3後	2								1
		ビジネスデータ分析	2・3後	2								1
情報倫理		2・3前	2								1	
情報社会論		2・3後	2								1	
データベース活用		2・3前	2								1	
情報ネットワーク		2・3後	2								1	
マルチメディア(未開講)		2・3前	2								1	
生産管理		3・4前	2								1	
社会貢献ビジネス	3・4後	2								1		
経営モデル分析	3・4前	2							1			
国際経営論	3・4前	2								1		
企業ネットワーク論	3・4前	2								1		
GIS基礎	3・4前	2								1		
GIS応用	3・4後	2								1		
プロジェクトマネジメント	3・4前	2								1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				主任講師	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部共通専門科目	情報セキュリティ	3・4前	2							1	
	企業コンサルティング入門	3・4後	2							1	
	スポーツマンシップ論	1前	2							1	
	スポーツ栄養	3・4前	2							1	
	Intercultural Studies 1	1前	1			1					
	Intercultural Studies 2	1後	1			1					
	Study Abroad English 1	2前	1							1	
	Study Abroad English 2	2後	1							1	
専修科目	国際経営総論	1前	2			1					
	観光ビジネス概論	1後	2			1					
	短期海外研修	1前	2			1	1				
専門基礎科目	国際経営戦略論	2・3前	2			1					
	民法Ⅰ	2・3前	2							1	
	民法Ⅱ	2・3後	2							1	
	経営統計入門	2・3後	2			1					
	消費者行動論	2・3後	2			1					
	ホテルマネジメント論	2・3前	2			1					
	ブライダル事業論	2・3後	2			1					
	旅行業事業論	2・3前	2			1					
	観光マーケティング	2・3後	2			1					
	Research & Presentation 1	3前	2			1				1	
	Research & Presentation 2	3後	2			1				1	
	Thesis Writing 1	4前	2			1	1				
	Thesis Writing 2	4後	2			1	1				
専門実務科目	アジア市場と日本	3・4前	2			1					
	企業財務論	3・4後	2							1	
	Global Marketing	3・4前	2			1					
	多国籍企業論	3・4後	2							1	
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1					
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2			1					
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1					
	広告とメディア	3・4後	2			1					
	テーマパーク・レジャー産業論	3・4前	2			1					
	MICEビジネス論	3・4後	2			1				1	
	地域経営論	3・4後	2			1					
観光マネジメント特殊講義	3・4前	2			1						
学別専門科目	Global Business Studies 1	3前	1			1					
	Global Business Studies 2	3後	1			1					
	Global Business Studies 3	4前	1			1				1	
	Global Business Studies 4	4後	1			1				1	
	専門キャリア科目	旅行業法関連法規	2・3前	2			1				
		旅行業取扱管理者演習	2・3前	2							1
		旅程管理者演習	2後	2			1				
		イベント企画演習	3後	2			1				
		専門インターンシップ	3後	2			1				1
		国際観光ビジネス調査	3後	2			1				
English for Business Communication 1		3前	2			1	1				
English for Business Communication 2		3後	2			1	1				
専門演習科目	English for Business Communication 3	4前	2			1				1	
	English for Business Communication 4	4後	2			1				1	
	専門演習 1	2前	2			2	3	1			
	専門演習 2	2後	2			2	3	1			
	専門演習 3	3前	2			2	3	1			
	専門演習 4	3後	2			2	3	1			
専門演習 5	4前	2			2	3	1				
専門演習 6	4後	2			2	3	1				
小計 (89科目)	-	-	30	142	0	2	2	1	0	0	18
合計 (175科目)	-	-	40	278	0	4	5	1	0	0	89

卒業要件及び履修方法

大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。
(履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				主任講師	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部共通専門科目	情報セキュリティ	3・4前	2							1	
	企業コンサルティング入門	3・4後	2							2	
	スポーツマンシップ論	1前	2							1	
	スポーツ栄養	3・4前	2							1	
	Intercultural Studies 1	1前	1							1	
	Intercultural Studies 2	1後	1							1	
	Study Abroad English 1	2前	1							1	
	Study Abroad English 2	2後	1							1	
専修科目	国際経営総論	1前	2			1					
	観光ビジネス概論	1後	2			1					
	短期海外研修	1前	2			1	1				
専門基礎科目	国際経営戦略論	2・3前	2			1					
	民法Ⅰ	2・3前	2							1	
	民法Ⅱ	2・3後	2							1	
	経営統計入門	2・3後	2			3					
	消費者行動論	2・3後	2			1					
	ホテルマネジメント論	2・3前	2						1		
	ブライダル事業論	2・3後	2						1		
	旅行業事業論	2・3前	2						1		
	観光マーケティング	2・3後	2						1		
	Research & Presentation 1	3前	2			1				1	
	Research & Presentation 2	3後	2			1				1	
	Thesis Writing 1	4前	2			1				1	
	Thesis Writing 2	4後	2			1				1	
専門実務科目	アジア市場と日本	3・4前	2			1					
	企業財務論	3・4後	2							1	
	Global Marketing	3・4前	2			1					
	多国籍企業論	3・4後	2							1	
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1					
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2			1					
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1					
	広告とメディア	3・4後	2			1					
	テーマパーク・レジャー産業論	3・4前	2			1					
	MICEビジネス論	3・4後	2			1				1	
	地域経営論	3・4後	2			1					
観光マネジメント特殊講義	3・4前	2			1						
学別専門科目	Global Business Studies 1	3前	1						1		
	Global Business Studies 2	3後	1						1		
	Global Business Studies 3	4前	1						1		
	Global Business Studies 4	4後	1						1		
	専門キャリア科目	旅行業法関連法規	2・3前	2			1				
		旅行業取扱管理者演習	2・3前	2							1
		旅程管理者演習	2後	2			1				
		イベント企画演習	3後	2			1				
		専門インターンシップ	3後	2			1				1
		国際観光ビジネス調査	3後	2			1				
English for Business Communication 1		3前	2			1				1	
English for Business Communication 2		3後	2			1				1	
専門演習科目	English for Business Communication 3	4前	2			1				1	
	English for Business Communication 4	4後	2			1				1	
	専門演習 1	2前	2			3	2	1			
	専門演習 2	2後	2			3	2	1			
	専門演習 3	3前	2			2	3	1			
	専門演習 4	3後	2			2	3	1			
専門演習 5	4前	2			2	3	1				
専門演習 6	4後	2			2	3	1				
小計 (89科目)	-	-	30	142	0	3	5	1	2	0	20
合計 (175科目)	-	-	40	278	0	4	5	1	4	0	85

卒業要件及び履修方法

大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。
(履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学共通科目	大 学 講 入 門 基 礎	大学での学びとキャリアを考 える	1前	2			1	1	1			
	日 本 語 表 現	日本語コミュニケーション1	1前	2			1	1			2	
		日本語コミュニケーション2	1後	2			1	1			2	
	情 報 処 理	情報リテラシー1	1前	2							1	
		情報リテラシー2	1後	2							2	
	共 通 基 礎 科 目	外 語	英語基礎Ⅰ	1・2前	1							1
			英語基礎Ⅱ	1・2後	1							1
			英語演習Ⅰ	1・2前	1							1
			英語演習Ⅱ	1・2後	1							1
			英語演習Ⅲ	2・3前	1							1
			英語演習Ⅳ	2・3後	1							1
			英語表現Ⅰ	1・2・3前	1							1
			英語表現Ⅱ	1・2・3後	1							1
			英語表現Ⅲ (未開講)	2・3前	1							1
			総合英語A (未開講)	3・4前	1							1
			総合英語B (未開講)	3・4後	1							1
			総合英語C (未開講)	3・4後	1							1
			中国語入門Ⅰ	1・2・3前後	1							2
			中国語入門Ⅱ	1・2・3前	1							1
			フランス語入門Ⅰ	1・2・3前後	1			1				2
			フランス語入門Ⅱ	1・2・3前	1			1				1
			韓国語入門Ⅰ	1・2・3前後	1				1			1
			韓国語入門Ⅱ	1・2・3前	1							1
			海外短期語学研修	1・2・3後	2							1
			General English 1	1前	2				1		1	
	General English 2	1後	2					1	1			
	General English 3	2前	2				1	1	1			
	General English 4	2後	2				1	1	1			
	English Communication 1	1前	2						2			
	English Communication 2	1後	2						2			
	English Communication 3	2前	2						2			
	English Communication 4	2後	2						2			
	留 学 生 科 目		日本語演習 1	1前	1							1
日本語演習 2			1後	1							1	
日本語演習 3			2前	1							1	
日本語演習 4			2後	1							1	
総合日本語 (未開講)			3・4前	1							1	
教 養 科 目	人 間 の 理 解 テ ィ マ 別 科 目	総合講座「日本人論」 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		日本の文学	1・2・3・4前後	2							1	
		人間と宗教	1・2・3・4前後	2							1	
		比較宗教思想史 (未開講)	1・2・3・4前	2							1	
		哲学	1・2・3・4前後	2							2	
		心理学	1・2・3・4前後	2							3	
		民族学 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		比較文化論 (未開講)	1前・2・3・4後	2							1	
		考古学	1・2・3・4前後	2							1	
		身体論 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		20世紀の芸術 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		日本国憲法	1・2・3・4前後	2							2	
		国際協力と日本 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		国際理解教育 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		人権と社会	1・2・3・4前後	2							1	
現代倫理	1・2・3・4前後	2							1			

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学共通科目	社会学概論 多文化共生社会 日本の社会福祉 女性学・男性学 経済入門 メディア・リテラシー (未開講) 日本史概説 外国史概説 情報と職業 (未開講)	1・2・3・4前後	2								2
		1・2・3・4前後	2								2
		1・2・3・4前後	2								1
		1・2・3・4前後	2			1					1
		1・2・3・4後	2								1
		1・2・3・4後	2				1				1
		1・2・3・4後	2								1
		1・2・3・4後	2								1
		1・2・3・4後	2								1
		1・2・3・4後	2								1
	科学技術と環境の理解 環境と科学 暮らしの科学 物質と科学 (未開講) 現代科学論	1・2・3・4前後	2								1
		1・2・3・4前後	2								2
		1・2・3・4前後	2								1
		1・2・3・4前	2								1
		1・2・3・4後	2								1
		1・2・3・4前後	2								1
		1・2・3・4後	2								1
		1・2・3・4前	2						1		1
		1・2・3・4前	2								1
		1・2・3・4前	2								1
	子どもと社会 (未開講) 子どもの成長とコミュニティ (未開講)	1・2・3・4前	2								1
		1・2・3・4後	2								1
		1・2・3・4前	1								3
		1・2・3・4前	1								3
	スポーツ演習 スポーツ演習II スポーツ演習III (未開講) 健康科学	1・2・3・4前後	1								1
		1・2・3・4後	1								1
		1・2・3・4前後	1								1
		1・2・3・4前後	2								2
	キャリアデザイン1 (未開講) キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 キャリアデザイン4 キャリアデザイン5 インターンシップ1 インターンシップ2 キャリア演習1 キャリア演習2 (未開講) キャリア演習3 (未開講)	1後	2				1				
		2前	2				1				9
		2後	2								4
		3前	2				2				3
		3後	2			2	1				4
		2前	2			2	1				3
		3前	2			2	1				3
		2前後	2			1	1				2
2後・3前		2			1						
2・3後		2			1						
小計(86科目)	-	10	136	0	2	4	0	4	0	76	
学部共通科目	演習科目共通 基礎演習1 基礎演習2	1前	2								1
		1後	2								1
	学部基礎科目 マネジメント入門 マネジメントインフォメーション ビジネス会計I ビジネス会計II ICT基礎I ICT基礎II (未開講)	1前	2					1			3
		1後	2								1
		1・2前	2								2
		1・2後	2								2
		1前	2								1
	学部基幹科目 ビジネスマネジメント 経営戦略論 マーケティング論 組織とコミュニケーション サービスマネジメント リスクマネジメント 経営特論I 経営特論II	2・3前	2			1		1			1
		2・3後	2			1		1			1
		2・3前	2								1
		2・3後	2								1
		2・3前	2			2	1				3
		2・3後	2			2	1				3
		専門共通科目 ビジネス会計応用I ビジネス会計応用II 流通論 人事管理 インターネットビジネス ビジネスデータ分析 情報倫理 情報社会論 データベース活用	1前	2							
	1後		2								1
	2・3前		2								1
	2・3前		2								1
	2・3後		2								1
	2・3前		2								1
	2・3前		2								1
	2・3前		2								1

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任 教員
			必修	選択	自由	教授 准教授	講師	助教	助手	
学部共通 専門科目	情報ネットワーク	2・3後	2							1
	マルチメディア (未開講)	2・3前	2							1
	生産管理	3・4前	2				1			
	社会貢献ビジネス	3・4後	2							1
	経営モデル分析 (未開講)	3・4前	2			1				
	国際経営論	3・4前	2							1
	企業ネットワーク論	3・4前	2							1
	G I S基礎 (未開講)	3・4前	2							1
	G I S応用 (未開講)	3・4後	2							1
	プロジェクトマネジメント (未開講)	3・4前	2							1
	情報セキュリティ (未開講)	3・4前	2							1
	企業コンサルティング入門	3・4後	2							2
	スポーツマンシップ論	1前	2							1
	スポーツ栄養	3・4前	2							1
	Intercultural Studies 1	1前	1							1
	Intercultural Studies 2	1後	1							1
	Study Abroad English 1	2前	1							1
	Study Abroad English 2	2後	1							1
	専 門 科 目 基 礎	国際経営総論	1後	2			1			
観光ビジネス概論		1後	2				1			1
短期海外研修		1前	2				1	1		
専 門 基 礎 科 目	国際経営戦略論	2・3前	2			1				
	民法Ⅰ	2・3前	2							1
	民法Ⅱ	2・3後	2							1
	経営統計入門	3後	2							2
	消費者行動論	2・3後	2			1				
	ホテルマネジメント論	2・3前	2				1			
	ブライダル事業論	2・3後	2				1			
	旅行業事業論	2・3前	2				1			
	観光マーケティング	2・3後	2				1			
	Research & Presentation 1	3前	2						1	
	Research & Presentation 2	3後	2						1	
学 科 別 専 門 科 目	Thesis Writing 1	4前	2				1		1	
	Thesis Writing 2	4後	2				1		1	
	アジア市場と日本	3・4後	2			1				
	企業財務論	3・4後	2			1				
	Global Marketing	3・4前	2			1				
	多国籍企業論	3・4後	2			1				
	Airline Business Strategy	3・4後	2				1			
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2			1				
	ブランド・マネジメント	3・4前	2				1			
	広告とメディア	3・4後	2			1				
	テーマパーク・レジャー産業 論	3・4前	2				1			
	MICEビジネス論	3・4後	2							1
	地域経営論	3・4後	2			1				
観光マネジメント特殊講義	3・4前	2			1				1	
Global Business Studies 1	3前	1						1		
Global Business Studies 2	3後	1						1		
Global Business Studies 3	4前	1				1				
Global Business Studies 4	4後	1				1				

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 表理		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	専門キャリア科目	旅行業法関連法規	2・3前	2			1						
		旅行業取扱管理者演習	2・3前	2			1						
		旅程管理者演習	2後	2			1						
		イベント企画演習	3後	2			1						
		専門インターンシップ	3後	2			1	2					2
		国際観光ビジネス調査	3前	2			1	1					
		English for Business Communication 1	3前	2						1			
		English for Business Communication 2	3後	2						1			
		English for Business Communication 3	4前	2						1			
	English for Business Communication 4	4後	2						1				
	専門演習科目	専門演習 1	2前	2			3	2	1				
		専門演習 2	2後	2			3	2	1				
		専門演習 3	3前	2			4	3	1				
		専門演習 4	3後	2			4	3	1				
		専門演習 5	4前	2			4	3	1				
専門演習 6		4後	4			4	3	1					
小計（9科目）		-	30	146	0	5	4	2	3	0	0	26	
合計（177科目）		-	40	282	0	5	4	2	4	0	0	90	
卒業要件及び履修方法													
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学科別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 （履修科目の登録の上限：24単位（1学期））													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	156 科目	0 科目	175 科目	19 科目 [0]	158 科目 [2]	0 科目 [0]	177 科目 [2]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無	
1	英語表現Ⅲ	1	2・3前	一般	選択	語学教育改革に伴う科目の見直しにより今年度未開講。	
2	総合英語A	1	3・4前	一般	選択		
3	総合英語B	1	3・4後	一般	選択		
4	総合英語C	1	3・4後	一般	選択		
5	総合日本語	1	3・4前	一般	選択		
6	総合講座「日本人論」	2	1・2・3・4後	一般	選択	全学共通教育改革に伴う教養教育の見直しにより今年度未開講。他の教養科目のクラス規模・開講コマ数の調整等により対応。	
7	比較宗教思想史	2	1・2・3・4前	一般	選択		
8	民族学	2	1・2・3・4後	一般	選択		
9	比較文化論	2	1前・2・3・4後	一般	選択		
10	身体論	2	1・2・3・4後	一般	選択		
11	20世紀の芸術	2	1・2・3・4後	一般	選択		
12	国際協力と日本	2	1・2・3・4後	一般	選択		
13	国際理解教育	2	1・2・3・4後	一般	選択		
14	メディア・リテラシー	2	1・2・3・4後	一般	選択		
15	情報と職業	2	1・2・3・4後	一般	選択		
16	物質と科学	2	1・2・3・4前	一般	選択		
17	地域理解	2	1・2・3・4前	一般	選択		
18	子どもと文化	2	1・2・3・4前	一般	選択		
19	子どもの成長とコミュニティ	2	1・2・3・4後	一般	選択		
20	スポーツ演習Ⅲ	1	1・2・3・4前後	一般	選択		全学共通教育改革に伴うキャリア教育の見直しにより今年度未開講。
21	キャリアデザイン1	2	1後	一般	選択		
22	キャリア演習2	2	2後・3前	一般	選択		
23	キャリア演習3	2	2・3後	一般	選択	学部共通教育改革に伴う科目の見直しにより今年度未開講。	
24	ICT基礎Ⅱ	2	1後	専門	選択		
25	マルチメディア	2	2・3前	専門	選択		
26	経営モデル分析	2	3・4前	専門	選択		
27	GIS基礎	2	3・4前	専門	選択		
28	GIS応用	2	3・4後	専門	選択		
29	プロジェクトマネジメント	2	3・4前	専門	選択		
30	情報セキュリティ	2	3・4前	専門	選択		
31	企業財務論	2	3・4後	専門	選択		令和3年度4年次生に対しては令和2年度に開講済。
32	多国籍企業論	2	3・4後	専門	選択		

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学共通科目のうち「英語表現Ⅲ」「総合英語A」「総合英語B」「総合英語C」「総合日本語」については他に開講する語学系科目、「キャリアデザイン1」「キャリア演習2」「キャリア演習3」については他に開講するキャリア関連科目、教養科目の15科目については他に開講する教養科目において、また、学部共通専門科目の7科目については他に開講する経営に係る専門科目において、いずれも指導の充実やクラス数や担当教員数の増等によって対応しており、学生の履修に支障が生じないように配慮している。学科別専門科目における「企業財務論」「多国籍企業論」の2科目については、令和3年度4年次生に対しては令和2年度に開講している。なお、学生に対しては4月の履修ガイダンス時に周知を図っている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{32}{175} = \boxed{18.28} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
	校舎敷地	5932.24㎡	28,356.03㎡ 27,043.55㎡ 25,730.55㎡	58,681.36㎡ 60,288.54㎡ 51,992.94㎡ 50,288.54㎡	92,969.63㎡ 84,576.81㎡ 84,968.73㎡ 82,001.33㎡		
	運動場用地	0㎡	81,246.37㎡ 77,665.18㎡ 73,520.01㎡	81,988.00㎡ 79,482.00㎡ 81,761.77㎡ 83,657.17㎡	163,234.37㎡ 157,177.18㎡ 166,281.78㎡ 157,177.18㎡	大阪成蹊短期大学（必要面積13,600㎡）、びわこ成蹊スポーツ大学（必要面積14,400㎡）及び大阪成蹊女子高等学校（運動場等8,600㎡）と共用	
	小 計	5932.24㎡	109,602.40㎡ 106,051.21㎡ 100,562.56㎡ 99,300.56㎡	140,669.36㎡ 129,770.54㎡ 132,764.71㎡ 132,945.71㎡	256,204.00㎡ 249,770.54㎡ 240,250.51㎡ 239,178.51㎡	運動場用地2箇所は校舎敷地と別地（徒歩約5分に1箇所、公共交通機関利用約50分に1箇所）	
	そ の 他	0㎡ 428.00㎡	594.52㎡ 768.88㎡ 594.52㎡	15,611.11㎡ 15,902.11㎡ 15,611.11㎡	16,205.63㎡ 16,379.99㎡ 16,205.63㎡ 16,036.82㎡ 16,632.63㎡	敷地の使用用途変更のため(30) 共用する他の学校等の専用等から共用へ の内容変更のため(元) 土地購入による敷地増のため(2)	
	合 計	5,932.24㎡ 6,360.24㎡	110,196.92㎡ 106,820.09㎡ 106,645.73㎡ 100,797.27㎡ 99,895.09㎡	156,280.47㎡ 145,381.65㎡ 149,556.82㎡	272,409.63㎡ 268,132.98㎡ 257,959.62㎡ 256,286.33㎡ 255,812.14㎡		
(2) 校 舎	専 用		共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
		12,230.11㎡ 12,270.46㎡ 12,268.72㎡ 11,428.70㎡ 11,400.96㎡	23,201.55㎡ 23,823.54㎡ 23,427.71㎡ 22,378.87㎡ 22,374.60㎡	4,983.16㎡ 4,474.29㎡ 4,595.79㎡ 4,050.57㎡ 4,082.58㎡	40,414.82㎡ 40,377.31㎡ 40,292.22㎡ 37,958.14㎡	大阪成蹊短期大学（必要面積12,000㎡）と共用	
		(12,230.11㎡) (12,270.46㎡) (12,268.72㎡) (11,428.70㎡) (11,400.96㎡)	(23,201.55㎡) (23,823.54㎡) (23,427.71㎡) (22,378.87㎡) (22,374.60㎡)	(4,983.16㎡) (4,474.29㎡) (4,595.79㎡) (4,050.57㎡) (4,082.58㎡)	(40,414.82㎡) (40,377.31㎡) (40,292.22㎡) (37,958.14㎡)	部屋の用途変更のため(30) 新校舎増設及び部屋の用途変更のため(元)	
						部屋の用途変更のため(2) 共用する他の学校に大阪成蹊女子高等学校を算入、及び土地の用途変更のため(3) 共用する他の学校等の専用等に大阪成蹊女子高等学校の校地等を算入のため(3)	
(3) 教 室 等	講 義 室	19 室	演 習 室 44 室 45 室 34 室	実験実習室 163 室	情報処理学習施設 13 室 (補助職員 一人)	語学学習施設 2 室 1 室 (補助職員 一人)	
	新設学部等の名称		室 数				
(4) 専任教員研究室	経営学部 国際観光ビジネス学科		11 40 9		室		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	国際観光 ビジネス学科	317,327 (41,487) 215,273 (41,432) 309,619 (40,449) 307,912 (39,263) 304,978 (38,512)	13,577 (11,403) 12,654 (10,490) 12,633 (10,469) 11,004 (8,840) 10,197 (8,040)	11,270 (11,270) 10,347 (10,347) 10,336 (10,336) 8,707 (8,707) 7,907 (7,907)	6,616 6,569 6,456 6,481 3,105	3,449	34
		(317,327 (41,487)) (215,273 (41,432)) (309,619 (40,449)) (307,912 (39,263)) (304,978 (38,512))	(13,577 (11,403)) (12,654 (10,490)) (12,633 (10,469)) (11,004 (8,840)) (10,197 (8,040))	(11,270 (11,270)) (10,347 (10,347)) (10,336 (10,336)) (8,707 (8,707)) (7,907 (7,907))	(6,616) (6,569) (6,456) (6,481) (3,105)	(3,449)	(34)
	計	317,327 (41,487) 215,273 (41,432) 309,619 (40,449) 307,912 (39,263) 304,978 (38,512)	13,577 (11,403) 12,654 (10,490) 12,633 (10,469) 11,004 (8,840) 10,197 (8,040)	11,270 (11,270) 10,347 (10,347) 10,336 (10,336) 8,707 (8,707) 7,907 (7,907)	6,616 6,569 6,456 6,481 3,105	3,449	34
		(317,327 (41,487)) (215,273 (41,432)) (309,619 (40,449)) (307,912 (39,263)) (304,978 (38,512))	(13,577 (11,403)) (12,654 (10,490)) (12,633 (10,469)) (11,004 (8,840)) (10,197 (8,040))	(11,270 (11,270)) (10,347 (10,347)) (10,336 (10,336)) (8,707 (8,707)) (7,907 (7,907))	(6,616) (6,569) (6,456) (6,481) (3,105)	(3,449)	(34)
(6) 図 書 館	面 積	開 覧 座 席 数		取 納 可 能 冊 数			
	1,730.14㎡ 2,060.08㎡	180 席		320,000 冊 310,000 冊		大学全体 書庫の使用用途変更のため(30) 学園所有の既設体育館を大学共用に変更 したため(元) 書庫の使用用途変更のため(3)	
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	4,706.37㎡ 2,357.27㎡	該 当 な し		該 当 な し			
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度
		教 員 1 人 当 り 研 究 費 等	360千円	360千円	図 書 購 入 費	— 千円	400千円
	共 同 研 究 費 等	1,000千円	1,000千円	設 備 購 入 費	3,500千円	500千円	500千円
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次 1,410千円	第 2 年 次 1,160千円	第 3 年 次 1,160千円	第 4 年 次 1,160千円	第 5 年 次 — 千円	第 6 年 次 — 千円
学 生 納 付 金 以 外 の 維 持 方 法 の 概 要		手 数 料 収 入 、 私 立 大 学 等 経 常 費 補 助 金 収 入 等 を も っ て 充 当 す る。					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	大阪成蹊大学						1	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度
教育学研究科	2	5	-	10	-	0.80	0.60	-	平成30	大阪府大阪市東淀川区 相川3丁目10番62号
教育学専攻	2	5	-	10	修士 (教育学)	0.80	0.60	-	平成30	同上
大学院全体	2	5	-	10	-	0.80	0.60	-	-	-
経営学部	4	300	3年次 4	1,088	-	1.09	1.11	平成30 令和2	平成15	-
経営学科	4	110	3年次 1	362	学士 (経営学)	1.22	1.21	平成30 平成30 令和2	平成15	同上
スポーツマネジメント学科	4	110	3年次 1	442	学士 (経営学)	1.07	1.15	平成30 平成30	平成28	同上
国際観光ビジネス学科	4	80	3年次 2	284	学士 (経営学)	0.97	0.92	平成30 令和2	平成30	同上
芸術学部	4	190	3年次 1	749	-	1.13	1.19	平成30 令和元	平成18	-
造形芸術学科	4	190	3年次 1	749	学士 (芸術)	1.13	1.19	平成30 令和元	平成18	同上
情報デザイン学科	4	-	-	-	学士 (芸術)	-	-	-	平成18	同上
教育学部	4	200	3年次 5	770	-	1.06	1.05	平成30 令和2	平成26	-
教育学科	4	200	3年次 5	770	学士 (教育学)	1.06	1.05	平成30 平成30 令和2	平成26	同上
初等教育専攻	4	140	3年次 5	530	学士 (教育学)	1.08	1.09	平成30 令和2	平成26	同上
中等教育専攻	4	60	-	240	学士 (教育学)	1.03	0.95	平成30	平成30	同上
大学全体	4	690	3年次 10	2,607	-	1.10	1.11	-	-	-
大学の名称	びわこ成蹊スポーツ大学						1	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度
スポーツ学研究科	2	10	-	20	-	0.30	0.20	-	平成24	滋賀県大津市北比良1204番地
スポーツ学専攻	2	10	-	20	修士 (スポーツ学)	0.30	0.20	-	平成24	同上
大学院全体	2	10	-	20	-	0.30	0.20	-	-	-
スポーツ学部	4	360	-	1,440	-	1.11	1.08	-	平成27	-
スポーツ学科	4	360	-	1,440	学士 (スポーツ学)	1.11	1.08	-	平成27	同上
競技スポーツ学科	4	-	-	-	学士 (スポーツ学)	-	-	-	平成15	同上
大学全体	4	360	-	1,440	-	1.11	1.08	-	-	-
大学の名称	大阪成蹊短期大学						0	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度
生活デザイン学科	2	50	-	100	短期大学士 (生活デザイン)	0.92	0.82	-	平成28	大阪府大阪市東淀川区 相川3丁目10番62号
調理・製菓学科	2	100	-	200	短期大学士 (調理・製菓)	1.07	1.06	-	平成28	同上
栄養学科	2	80	-	160	短期大学士 (栄養)	0.99	0.96	-	平成28	同上
幼児教育学科	2	280	-	560	短期大学士 (幼児教育)	0.85	0.77	-	昭和31	同上
観光学科	2	90	-	180	短期大学士 (観光)	0.92	0.80	-	昭和42	同上
グローバルコミュニケーション学科	2	30	-	60	短期大学士 (グローバルコミュニケーション)	0.96	0.96	-	平成15	同上
経営会計学科	2	50	-	100	短期大学士 (経営会計)	1.09	1.16	-	平成15	同上
短期大学全体	2	680	-	1,360	-	0.94	0.88	-	-	-

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

個人情報を含む内容につき、掲載しておりません。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (平成29年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	開設時に定年年齢に達している者が1名、完成年度までに定年年齢に達する者が2名いる。教員組織編成の将来構想を検討し、当該3名の教員については、完成年度までの雇用を原則としつつも、完成年度以後を見据えた教員採用において50代の教員を中心に年齢構成のバランスに配慮しながら教員採用を行うこととしている。また、開設にあたって、経営学を専門とする30代の若手教員を新たに採用している。(30)	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	【該当無し】		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	【該当無し】		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	【該当無し】		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<経営学部 国際観光ビジネス学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>・前期授業の開始日を4月第1週とし、対面での授業を計画</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、授業の開始日を4月20日へと変更した。また、当初は全ての科目を対面で実施することを計画していたが、主として遠隔での授業を実施した。学生に対しては、遠隔授業の履修のための授業環境整備のための支援金の支給や、PC・タブレット端末の貸出等を行うなどして、学修サポートに努めており支障はない。(2)</p>
<p>・長期留学を推奨する期間として2年次後期末から3年次前期を設定</p>	<p>・本格的な流行の兆しが見え始めた頃、既に渡航している学生の滞在地における現地情報の把握と緊急帰国の手配を速やかに行った。長期留学をめざして学修してきた学生たちへのケアを万全に行うとともに、流行収束後における長期留学の希望者への支援を充実することとした。(2)</p>
<p>・90分15週での授業を実施</p>	<p>・令和3年4月から授業時間を従来の90分から100分に変更し、それに伴い各学期の授業期間を15週から14週に変更した。学事日程に余裕を生み、留学の準備やインターンシップ等にもより集中的に取り組めるようにした。(3)</p>
<p>・対面での授業を計画</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う大阪市の「まん延防止等重点措置」の適用及び大阪府の「大学における遠隔授業への要請」を受け、一部の授業を対面授業から遠隔授業（オンデマンド授業）へ切り替えた。学生に対しては、遠隔授業の履修のためのPC・タブレット端末の貸出等を行うなどして、学修サポートに努めており支障はない。なお、授業形態については今後も新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、臨機応変に対応する。(3)</p>
<p>・短期海外研修を実施</p>	<p>・上記と同様、現下の状況を鑑みて、短期海外研修や留学等の当面の代替措置として、海外の提携大学との提携によるオンライン留学プログラムをや国内での語学研修・国際交流プログラムを準備している。なお収束後には速やかに再開の計画である。(3)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更があったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>大阪成蹊大学では、学部毎にFD委員会を設け、教員の資質の維持向上に努めている。委員会は、学部長が委員長となり、各学科の学科長及び各学科から選出した委員により構成している。なお、その他に本学では、全学的な教学改革を推進することを目的とする教学改革FSD会議を開催しているが（構成員：理事長・総長、学長、副学長、学部長、学科長、コース主任等の専任教員、高等教育研究所研究員及び幹部職員等）、アドミッション・ポリシーと入試方法の整合、シラバスの一層の充実、アクティブラーニングの推進、適切な成績評価の実施など20のプロジェクトを立ち上げ、教学改革を推進する中で、各プロジェクトが中心となって教員の資質を高める研修を開催している。</p> <p>また、新任教員向け研修会も開催している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>令和2年度のFD委員会の開催状況は以下の通りである。</p> <p>令和3年3月4日（木）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>令和3年度 FD研修会開催計画の策定</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>以下の研修を実施し、教員の資質の維持向上を図った。なお、下記のFD研修は全教員を出席対象としており、研修後の報告書の提出をもって出席確認を行った。</p> <p>（学部FD研修）</p> <ul style="list-style-type: none">・「G Suite 研修会」 令和2年4月9日（報告書提出率100%）・「GPAの活用方針」 令和2年7月 オンライン開催（報告書提出率100%）・「PROGテストの分析結果を踏まえた成果・課題の共有と今後の改革方針について」 令和2年7月 オンライン開催（報告書提出率100%）・「令和2年度における教学改革の組織的な推進について」 令和2年7月 オンライン開催（報告書提出率100%）・「授業評価アンケートの分析結果と今後の授業改善について」「専門演習の学習成果の見える化（ポートフォリオの活用）」 令和2年8月27日（報告書提出率100%）・「初年次教育（成蹊基礎）実施にあたっての授業担当者向研修会（スタディスキルズ2の進め方—SDGs）」 令和2年9月17日（報告書提出率100%）・「AI・データサイエンスの法的・倫理的・社会的課題（ELSI）」 令和2年11月 オンライン開催・「充実したシラバス作成に向けて」 令和2年12月17日（報告書提出率100%）・「アクティブラーニング型授業の実践に関するワークショップ」 令和3年1月21日（報告書提出率100%）・「令和2年度における共同研究の成果発表」「授業目的公衆送信保証金制度について」 令和3年2月18日（報告書提出率100%）・「学外との連携（PBL、ゲストスピーカー、実習など）による授業の開発に向けて」「成績評価とルーブリックの開発に関するワークショップ」 令和3年3月18日（報告書提出率100%） <p>（その他研修）</p> <ul style="list-style-type: none">・「2021年度入学者選抜における面接試験の変更点と具体的な運用方法」 令和2年9月3日・「重要リスク項目に関する自己評価（自然災害、事件・事故、コンプライアンス、研究活動、学生生活等に関するリスク）」 令和2年8月 オンデマンド研修・「研究倫理・コンプライアンス研修会」 令和2年9月10日～9月30日 オンライン開催・「外部資金獲得のための動画講座2020」 令和2年9月1日～令和3年3月31日 ※希望者のみ <p>b 実施方法</p> <p>上記取組みは、FD委員会および教学改革FSD会議、教務本部等との連携を図り実施している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>前述の通り、前期・後期それぞれでFD研修及び教員の資質の維持向上に係る取組みを実施した。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>各期末に、担当授業ごと、各教員は授業報告書・改善計画書を学長に提出するほか、シラバス作成に伴いアクティブラーニング実施計画を個々の教員が作成することとしているが、FD研修や授業評価アンケートの実施結果、教員相互の授業参観における授業改善への気づき、教学改革FSD会議において推進されている改革の趣旨・内容等を踏まえながら改善計画を立案しており、各教員が個々の授業の省察と改善に取り組んでいる。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>令和2年6月22日～9月11日、令和2年12月19日～令和3年1月29日の前後期1回ずつ実施。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>教員に対しては、授業評価アンケートの結果をフィードバックするとともに、全授業において授業改善計画書の提出を課している。また、学生に対しては、授業評価アンケートの結果を冊子化し、図書館に配架し公表することとしている。</p>

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

【該当なし】

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

国際観光ビジネス学科は、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「グローバル化が進む産業及び観光関連産業に係るビジネスとマネジメントに関する基礎的能力とスキル」及び「国際コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を備え、グローバル化が進む産業及び観光関連産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる人材を育成することを設置の目的としている。初年度は、「大学での学びとキャリアを考える」「日本語コミュニケーション」「情報リテラシー」等、大学生に必要なアカデミックスキルや、社会人としても求められるリテラシーを身につける大学共通基礎科目のほか、幅広い教養を身につけるための教養科目を開講した。また「マネジメント入門」「ビジネス会計」等の学部共通専門科目や「国際経営総論」「観光ビジネス概論」等の学科別専門科目を通じて、グローバル産業や観光関連産業に関する基礎的な考え方を身につけることのできる科目を開講した。入学前教育や、新入生宿泊研修等、4年間を通して学び合う仲間として学生が互いの理解を深めながら、大学での学びを円滑にスタートできるようなプログラムも展開した。また、新たに英語教育センターを開設し、英語が堪能な日本人スタッフと、複数名のネイティブスタッフを雇用・配置するなどして、正課外での英語学習環境を充実した。夏季には3週間の「短期海外研修」において留学・ホームステイを経験し、異文化コミュニケーションを通じて様々な気づきを得ながら大きく成長している。2年目には、グローバル館の竣工、ネイティブの専任助教4名の採用等によって、グローバルビジネス人材育成のための教育環境を更に充実することができた。学科別専門科目の開講数が増え、実社会との関わりを考えながら専門性を深めていくことができるように指導を徹底するとともに、長期留学への挑戦も視野に入れたグローバル教育にも力を入れた。3年目は本学科において長期留学を推奨する学年であり、在籍者の約半数にあたる30名が長期留学を希望していたが、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴い、途中帰国もしくは渡航を見送ることとなった。長期留学をめざして学修してきた学生たちへのケアを万全に行うとともに、流行収束後における再度の長期留学を希望する学生への支援を充実することとしている。また我が国における流行拡大に伴い、授業の開始日を4月20日へと変更した。当初は全ての科目を対面で実施することを計画していたが、主として遠隔での授業を実施した。対面での授業と同等以上の学修の質を担保できるよう、遠隔での学修方法を様々な工夫して実施している。学生に対しては、授業方法等の変更に係る周知を十分に行うとともに、遠隔授業の履修のための授業環境整備のための支援金の支給や、PC・タブレット端末の貸出等を行うなどして、学修サポートや学生支援の体制を充実している。

4年目を迎える令和3年度は、希望する卒業後の進路も見据えながら、卒業研究を核として4年間の学び・経験の統合を図る1年となる。各学生の希望する進路は非常に多様で、国内・外資の航空、ホテル関係から商社、IT関係企業への就職、さらに大学院への進学を希望する学生などがある。現下の状況で希望する企業等の採用計画が変更され、進路の再検討を余儀なくされた学生もいるが、柔軟に自身の職業観・キャリア像を見つめなおすなど工夫して就職活動を行っている。本学科においては「経営学」を学びの基礎に据えて、観光経営や地域振興、グローバル事業展開の専門性を磨くところに特色・強みのある学科であるため、現下の大きな雇用情勢の変化にも十分に対応できる人材育成ができてきていると考えている。また、昨年は大半の学生が長期留学の途中での帰国を余儀なくされたが、こうした学生に対しては、まず安全を第一にとのことで速やかに帰国させるとともに、情勢が安定してきた折には再度挑戦できるようにとの思いから、渡航費・授業料等を大学が負担することとした。また新入生の1回目のカナダ留学も実施の見送りを余儀なくされた。こうした海外プログラムの代替措置として、海外の提携大学との提携によるオンライン留学プログラムを提供し、さらに国内での語学研修・国際交流プログラムを準備している。ポストコロナにおいてはグローバルビジネス・観光ビジネスのいずれにおいてもその在り方が大きく変わってくる。現下の社会情勢にあつては、本学科の育成する人材がとりわけ求められる社会の到来が予期されること、引き続き、専門教育と語学・グローバル教育をバランスよく実施し当該人材の育成に力を入れていく。なお各科目の開講にあたっては、学生にとってより分かりやすいシラバスの作成やカリキュラムマップの作成を行い、教育内容や履修系統を学生に対して適切に示すことで、教育効果の向上を図っている。また、各教員が、学生一人ひとりの学修状況や授業への出席状況、進路希望の状況などを把握・共有し、助言・指導を行う体制を整えている。今後も、教育効果を一層高めることができるよう、教育内容や教育体制の一層の充実を図っていく所存である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和3年9月30日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和3年9月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・平成29年度に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受審済（適合）

・令和6年度に同評価機関の評価を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○大阪成蹊大学経営学部ファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会規程

平成21年1月15日

制定

改正 平成22年3月23日

平成23年3月24日

平成24年2月23日

平成28年4月21日

平成29年10月30日

令和2年3月19日

(趣旨)

第1条 この規程は、大阪成蹊大学教授会規程（平成15年4月1日）第4条第2項の規定に基づき、大阪成蹊大学経営学部に、本学の教学理念に沿った教育活動を向上させるファカルティ・ディベロップメント（以下、「FD」という）の推進を図るため、ファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会（以下、「委員会」という）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる活動を行う。

- (1) FDを推進するための施策の検討と実施に関すること
- (2) FDに係わる資料・情報の収集と学内広報に関すること
- (3) FDに係わる調査・研究に関すること
- (4) 授業評価に関すること
- (5) 教育課程編成・実施の方針に関すること
- (6) FDに係わる報告書等の作成に関すること
- (7) 教育活動優秀教員の表彰に関すること
- (8) FDに係わる職員の職能開発（スタッフ・ディベロップメント [SD]）との連携に関すること
- (9) FDに係わって学長から諮問があった事項に関すること
- (10) その他FDに関すること

(構成)

第3条 委員会は、次に掲げる委員で組織する。

- (1) 学部長
- (2) 学科長

- (3) 教務委員会委員長
- (4) 学部長が推薦した者 若干名
- (5) 教務部長

2 前項第4号の委員は、学長が総長の了解を得た上で委嘱する。
(委員長等)

第4条 委員会に委員長を置き、学長が総長の了解を得た上で指名した者とする。

2 委員会には副委員長を置き、学長が総長の了解を得た上で指名した者とする。
(任期)

第5条 第3条第4号の委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 前項が定める委員以外の委員の任期は、当該役職もしくは委員の在任期間とする。
- 3 委員に欠員が生じたときは、これを補充する。ただし、その場合の任期は前任者の残存期間とする。

(運営)

第6条 委員会は委員長が招集し、議事を進行する。

- 2 委員会は構成員の過半数の出席によって成立し、その議決は、出席委員の過半数をもって決する。可否同数のときは、委員長の決めるところによる。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その任務を代行する。

(委員以外の出席)

第7条 委員会は、必要に応じて委員以外の者を出席させることができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、教務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関わる必要な事項は、委員会が別に定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、委員会および教授会の審議を経て行う。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 (平成22年3月23日)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (平成23年3月24日)

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成24年2月23日）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成28年4月21日）

この規程は、平成28年4月21日から施行する。

附 則（平成29年10月30日）

この規程は、平成29年10月30日から施行する。

附 則（令和2年3月19日）

この規程は、令和2年4月1日から施行する。